

山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2014年11月2日(日)～3日(月・祝)		
山名	深入山・臥竜山(広島県:冬山講習の下見)		
CL	吉永	参加者	吉永、坂口、熊谷、大須賀 (4)名
(コース)	<p>2日(日):深入山(1,153m) 南登山口近くの駐車場 12:00 →西登山口と南登山口の間あたりの登山口→西尾根休憩小屋→深入山山頂→西尾根休憩小屋→放牧場柵跡沿いに8合出合付近の岩の下あたり(下降路下見)→西尾根休憩小屋→南登山口近くの駐車場 14:50</p> <p>3日(月・祝):臥竜山(1,223m) 臥竜山登山口(八幡湿原) 9:25 →臥竜山山頂 11:20 / 11:40 →森林コース→車道→臥竜山登山口(八幡湿原) 13:00</p>		
(コメント)	<p>1泊2日テント泊で広島県深入山と臥竜山へ。1月中旬に予定されている冬山講習に備え、滑落停止訓練に適した斜面や下降路の下見が行われました。</p> <p>1日目の深入山は今にも雨が降り出しそうな空模様の下、元気いっぱいの小学生の団と抜きつ抜かれつを繰り返しながら山頂へ。翌日に登る臥竜山などを展望。時折日差しが出ると山全体が秋色に輝き、とても美しい風景が広がりました。</p> <p>2日目の臥竜山も雨に遭うことももなく、無事下見を終了。下降ルートの候補だった森林コースから降りるルートは想定以上に長い車道歩きを強いられることがわかり、却下。貴重な調査結果が得られました。</p> <p>今回の山行で特筆すべきは偶然にも神楽を観る機会に恵まれたことです。1日目、夕食の鍋用お肉をお目当てのスーパーで調達できず、安芸太田町役場近くの商店街に食材探しに立ち寄ったのが運のつき。おいしい骨付き鶏肉や地酒だけでなく、その夜その集落で神楽が執り行われる情報を入手。急遽、幕営地を臥竜山登山口から戸河内ふれあいセンターの玄関前(屋根有)に変更。夜には風雨が強まり気温も急降下したた為、この幕営地変更には救われました。21時から翌4時半まで執り行われた神楽は見事で、しかも柔らかい量に寝袋でゴロゴロという体勢で鑑賞させて頂きました。</p> <p>就寝して3時間後の7時半、テントの周りで文化祭?のために集まって来られた方々の声がかして飛び起き、大慌てで撤収。怒られると思いきや、集落の方はとても優しく接してくださり恐悦至極。楽しく温(暖)かい思い出の詰まった山行となりました。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>上段: 安芸太田町大歳神社秋季例大祭前夜祭の神楽 下段: いこいの村ひろしまの真紅に染まる紅葉</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 臥竜山山頂付近は既に木の葉も枯れ落ち冬の装いでしたが、麓はちょうど紅葉が見頃でした。 </div> <p style="text-align: right;">(大須賀 記)</p>		
費用概算	運転手以外 約 ¥11,000/1人 いこいの村ひろしま 日帰り入浴 ¥500/1人		